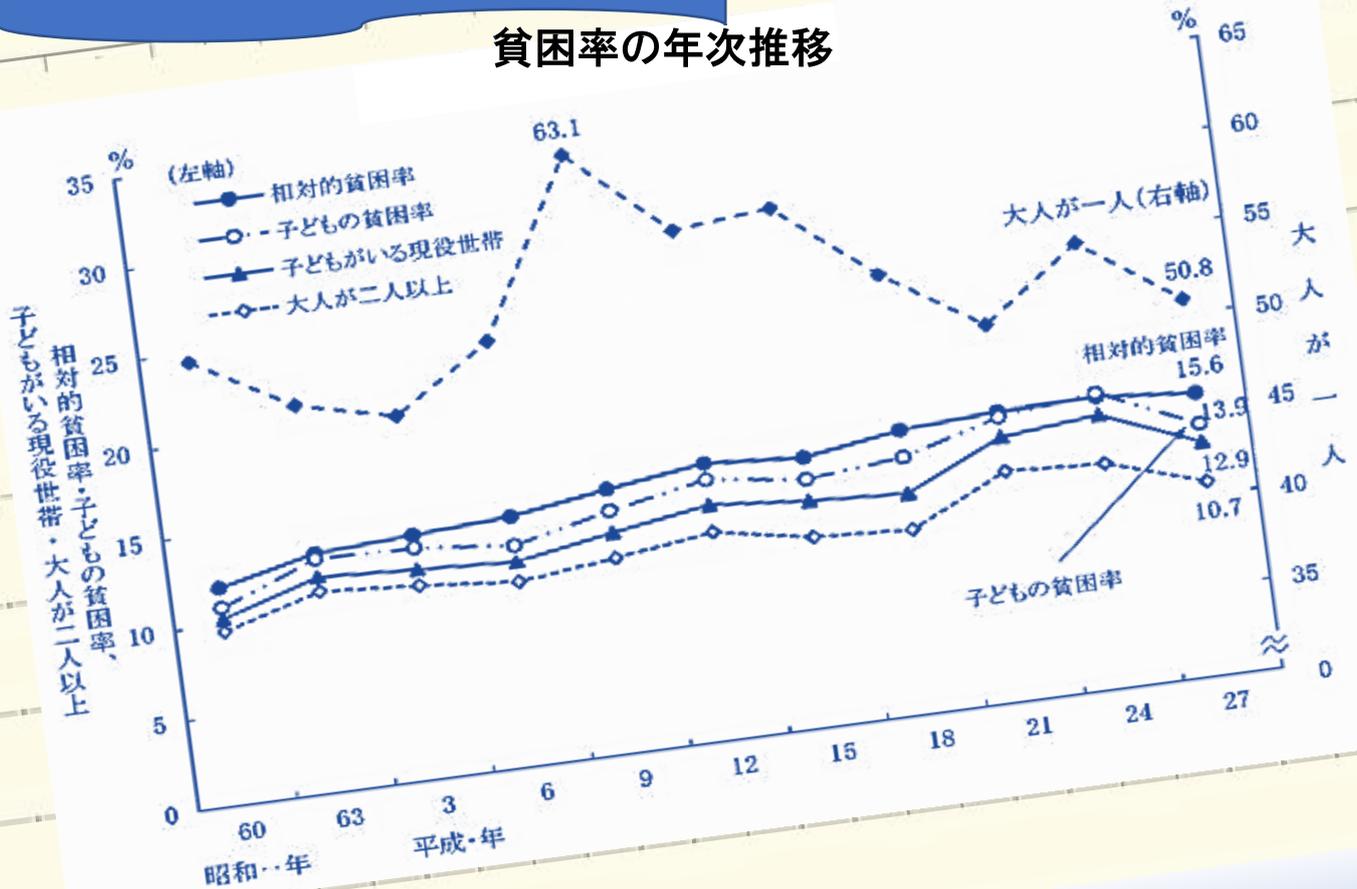


申込2月21日（火）まで延長

貧困率の年次推移



講座

今さら聞けない

「子どもの貧困」×映画・ドラマ×活動団体×企業

2023年3月5日(日)・12日(日)

「子どもの貧困」が顕在化するようになって久しい。「子どもの貧困」について、子どもを取り巻く様々なことが複合的に関係しています。映画やドラマなどを例に子ども支援の「活動実践者」と共に考えるとともに、企業の取組も参考にしながら一緒に話し合い、子どもたちの環境を改善するために、何ができるか、どう行動するか考え合しましょう。

時間 3月 5日 13時30分～16時30分
 3月12日 13時30分～16時
 全4コマ 1日2コマ 2日間
 定員 会場対面・オンライン (Zoom)
 各30名 (先着順)
 会場 愛知県社会福祉会館
 名古屋市東区白壁1丁目50番地
 参加料 1,500円

主催：公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県生涯学習推進センター
 後援：愛知県 愛知県教育委員会 愛知県社会福祉協議会 中日新聞社
 協力：中部日本放送株式会社 メットライフ生命保険株式会社 ライオン株式会社

3月5日(日)
13:30~15:10
学ぶ

第1回 子どもの貧困とは
講演:日本福祉大学 教授 野尻紀恵 氏
多数のスクールソーシャルワーク事業スーパーバイザーとして活躍
研究業績:子どもの貧困に関する研究等

どうして「子どもの貧困」が起きているのか。問題はどこにあるのか。基本的なことを学ぶ。

3月5日(日)
15:20~16:30
知る

第2回 映画・ドラマ等から活動実践者と共に「子どもの貧困」を考える
○パネルディスカッション
NPO ささしまサポートセンター 子ども支援責任者
あいち子ども食堂ネットワーク事務局長
ハーレーサンタ CLUB NAGOYA 代表

映画やドラマ等を題材とし、学習支援実践者や、子ども食堂支援者、子ども若者支援実践者によるパネルディスカッションにより、子どもたちの抱える課題等を考える。

3月12日(日)
13:30~14:35
知る

第3回 企業の取組から「子どもの貧困」を考える
○パネルディスカッション
中部日本放送株式会社(CBC)
メットライフ生命保険株式会社
ライオン株式会社

企業が取り組んでいる「子どもの貧困」対策の取組の
1 経緯、2 取組から気づいたこと
3 成果、4 今後の展開
について、参加者と一緒に話し合う。

3月12日(日)
14:45~16:00
結ぶ

第4回 振り返り「明日から・・・」
○ワークショップ
○全体会

講座を振り返り、どんな気づきがあったのか、明日から第一歩を踏み出すために交流し、結びあう。

受講の流れ

21日まで延長

申込 1月6日(金)~2月14日(火) (先着順)

受講決定 14日(火)までのお申込みの方→2/20までに
15日(水)以降のお申込みの方→2/20以降順次
参加の可否をメール、FAX、郵送で参加決定通知書を送付します。
通知書受領後、参加料のお支払い(振込)をお願いします。

申込方法

申込フォームの場合

<https://ws.formzu.net/dist/S54369582/>

郵送・FAXの場合

氏名、年代、住所、電話番号、FAX、E-mail、会場参加又はオンライン参加をご記入のうえ、愛知県生涯学習推進センターあてに送付してください。

会場

愛知県社会福祉会館 2階 ボランティア学習室
名古屋市東区白壁1丁目 50番地

地下鉄名城線「名古屋城(市役所)」徒歩約10分、名鉄瀬戸線「東大手」から徒歩約6分、市バス「清水口」徒歩約1分



↓お申込みはこちら↓



お申込み・お問合せ

公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県生涯学習推進センター
〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号 愛知県東大手庁舎
電話 052-961-5333 / ファックス 052-961-0232 / 電子メール llcenter@aichi-kyo-spo.sakura.ne.jp

本講座の受講の申込者が40人に満たない場合、または当センターの都合により講座を中止する場合は、講師の急病などやむを得ないときを除き、原則として講座開催の3日前までに既に受講申込みのあったかたに通知をし、講座の開催を中止することがあります。